

平成30(2018)年度 第3回  
北栄町社会教育委員会・公民館運営審議会 会議録

開催期日	平成31(2019)年2月27日(水)			
開催場所	北栄町役場大栄庁舎 3階 第1委員会室			
開会時刻	午前10時00分			
出席委員 (12人中9人)	岡本雅子	松浦靖明	磯江沙織(遅参)	宮川美貴子
	土海英二	中江人美	三村章雄	清水武
	小林幸子			
欠席委員(2人)	砂原智香	玉木純一		
事務局出席者 (8人)	別本教育長	杉本課長	前田室長	松尾室長
	友定館長	妻由館長	永田理事長	山根事務局員
書記	手嶋			
1 開会	事務局杉本課長の司会進行で開会。また、山根副委員長逝去の黙祷。			
2 あいさつ	委員長あいさつ お忙しい中、第3回社会教育委員会兼公民館運営審議会にお集まりいただきありがとうございます。山根副委員長には長年文化振興をはじめ積極的な活動をしていただいていたところで急逝は大変残念に思います。 本日は今年度の事業実施報告を受けて、来年度の事業計画についてご助言をいただきたいと思っております。よろしく申し上げます。			
3 自己紹介	自治会長会代表交代により各委員、事務局出席者自己紹介。 三村委員長に司会を交代。			
4 定足数の確認	委員12名中8名の出席。半数以上の出席者があることを確認し、公民館条例施行規則第4条により会議が成立することを報告。			
5 議事録署名委員	委員長の指名により 宮川美貴子委員 ・ 土海英二委員となる。			
6 報告事項	(1) 平成30年度事業の実施報告 ※各事業について第2回委員会以降の主要事業を説明			
前田室長	ア 社会教育事業 説明(資料P. 1~3)			
	イ 文化振興・文化財保護事業 説明(資料P. 8~12)			
	ウ 社会体育事業 説明(資料P. 12~14)			
松尾室長	エ 人権教育事業 説明(資料P. 14~18)			
友定館長	オ 中央公民館事業(資料P. 3~6、11)			
妻由館長	カ 図書館事業 説明(資料P. 6~8)			
永田理事長	キ 中央公民館大栄分館事業 説明(資料P. 19~23)			
山根事務局員	ク 北栄スポーツクラブ事業 説明(資料P. 24~25)			
議長	報告の事業について、ご質問・ご意見・提言をいただきたいと思っておりますので よろしく申し上げます。			
	社会教育事業について…なし			
	文化・文化財保護事業について…なし			
	社会体育事業について…なし			
	人権教育事業について…なし			
	中央公民館事業について…なし			
	図書館事業について			
清水委員	P. 6 利用者内訳として年代、職種ごとなどを大まかに教えてほしい。			

妻由館長	利用が多い年代は、6～12歳、30～40代、60歳以上。 最近60～70代の絵本利用が増えつつある。これは音読教室などの事業成果と考えている。
清水委員	学生の利用が多いかと思っていた。今年度の利用者数は1月末現在の数字とのことだが、2～3月分が加われば例年くらいの数字になるか？
妻由館長	学生の利用はあるが、列車を待つ時間での利用のようで本の貸し出しにはつながっていない。利用者数は例年並みとなる見込み。
議長	オープンギャラリーについて、個展での利用も可能か？また、商品を展示したり売ったりするのは難しいものか？
妻由館長	現在、個展利用は視野に入れて検討している。商品については展示スペースの形状からも難しい。
	中央公民館大栄分館事業について…なし
	北栄スポーツクラブ事業について…なし
	(2) その他
松浦委員	中部地区の中学校駅伝大会が北栄町で開催されており、スポーツクラブには指導などお世話になった。今後も継続して指導していただければありがたい。
別本教育長	中学校で駅伝を指導されているスポーツクラブの山根さんはマスターズで優勝し、日本海新聞社ふるさと大賞スポーツ功労賞を受賞された。これからもぜひ指導をお願いしたい。
杉本課長	1月に町長、教育長がタイ王国大使館を表敬訪問し、大使館が保管している前田寛治の絵を見ることができた。今後県立美術館ができるので、その絵をぜひ鳥取県に持ってくるような動きになればと考えている。
7 協議事項	(1) 平成31年度社会教育関係事業計画(案)について ※特に新規事業・拡充事業について説明
前田室長	北栄町社会教育事業計画(案)の資料についてまちづくりビジョン、教育大綱、教育委員会予算重点実施施策を説明。
前田室長	1 社会教育事業 説明 (別冊資料P. 13～14)
	2 文化振興・文化財保護事業 説明 (別冊資料P. 15～16)
	3 社会体育事業 説明 (別冊資料P. 17)
松尾室長	4 人権教育事業 説明 (別冊資料P. 18～19)
友定館長	5 公民館事業 説明 (別冊資料P. 20～21)
妻由館長	6 図書館事業 説明 (別冊資料P. 22～23)
永田理事長	7 (1)中央公民館大栄分館事業 説明 (別冊資料P. 24)
山根事務局員	(2)北栄スポーツクラブ事業 説明 (別冊資料P. 25～27)
議長	各事業について、ご質問・ご意見・提言をよろしくお願いします。
清水委員	別冊P. 3 初めて聞く事業があるので簡単に説明をお願いしたい。 ネウボラ事業、ハイパーQ U調査、SSWの活用、向ヶ丘レインボープラン、ドリームプロジェクトXについて
別本教育長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ネウボラ事業 子育てに関して妊娠期から幼児期、就学期までの継続した取り組み。実施組織は子育て世代包括支援センター。その愛称が「ネウボラ」でフィンランド語が語源。</li> <li>・ハイパーQ U調査 子ども達の学校生活での友だち関係の居心地、満足度のアンケート調査。</li> <li>・SSWの活用 学校において社会福祉士が保護者と関わる、家庭の困りごとの相談支援。</li> <li>・向ヶ丘レインボープラン(大栄中学校区)</li> <li>・ドリームプロジェクトX(北条中学校区)</li> </ul> 各中学校区で、幼児期から中学校卒業まで切れ目のない子どもの育ちのための連携計画の名称。こども園、小学校と連携して取り組んでいる。

清水委員	別冊P. 8 コミュニティスクールの研究について 以前鳥取市で取り組むという報告があったが、北栄町で取り組む場合、鳥取市のコピーでは成功しないのではないかと思います。学校の状況などを把握し、よく研究してもらいたい。
別本教育長	コミュニティスクールは他自治体でも取り組みが広がっており、中部地区では倉吉市、湯梨浜町で実施している。2020年から学習指導要領が改定され、学校が地域に扉を開いて子どもと一緒に出ていく流れになる。 北栄町でも学校が地域に関わり、地域からも学校に関わる仕組みを作っていきたい。来年度はモデル的に先行実施をし、その後各学校での立ち上げを考えている。他市町のコピーにならないようにとのご意見をいただいたが、各学校、地域のいいところを取り入れたやり方でやっていきたい。
議長	そのほか各事業について、ご質問・ご意見・要望をよろしくお願いします。 社会教育事業、文化振興・文化財保護事業、社会体育事業…なし 人権教育事業について…
松浦委員	中学生以上の分かりやすい人権の話について、日程調整のためにも早い段階で計画を出してほしい。また、各自治会で開催される講座に中学生が出ていくことも考えられる。その場合は保護者や学校の協力も検討してほしいと思う。
松尾室長	分かりやすい人権の話については調整中。人権主任の会議で各中学校9月25日、26日に実施させてもらいたいと話させていただいている。テーマはLGBTを考えている。
杉本課長	12月の人権主任の会議で提案し、各学校とも相談しながら現在検討、調整している。
松浦委員	人権主任から話は聞いていたが、例えば学校での人権参観日に保護者と生徒と一緒に話を聞くようなイメージを考えていた。
杉本課長	では、詳細についてはこの会の後で松尾室長と確認をお願いしたい。 人権を学ぶ会については、各自治会で開催する人権を学ぶ会に保護者の方も一緒に参加しませんかという内容のチラシを、中学校から保護者へ配布していただくことを考えている。まずはチラシ配布から始めて、その後各自治会で保護者や生徒を巻き込むような取り組みにつながればと思っている。
別本教育長	人権を学ぶ会は夜の開催でもあるので、児童生徒が保護者同伴で参加し一緒に学んでもらいたい。
議長	次に公民館事業について、お願いします。
松浦委員	ほくえいふるさとカルタ作成について。文化団体の協力を得て作成する計画だが、中学校の美術部が協力をするなど、生徒が自分たちの作ったカルタを通して町の再発見につなげることができればと思う。授業の中でより、部活動の方が取り組みやすいと思う。
友定館長	ありがとうございます。各中学校に協力をお願いしたい。
中江委員	小学生、中学生に自分が住んでいる地域のいいところを募集するようなこともいいかと思う。
友定館長	文化団体の方々の年齢が高くなってきており、その方々に作成していただくことで、お年寄り世代から子どもたちへ残すという考え方をもとに進めているが、一部でも小中学生の協力を得られるか検討していきたい。
議長	大栄分館建替検討とある。集う場所がなくならないように大栄分館はこれからも存続してもらいたい。
杉本課長	公民館のあり方検討会の中で、公民館機能は北条地区、大栄地区にそれぞれ必要、運営は中央公民館は町直営、大栄分館はまちづくりネットという話になった。ただし、大栄分館は建物が耐震基準を満たしていないことと、町の公共施設総合管理計画を見込んで検討しなければならない状況である。まちづくりネットの事業をなくしたいということではないことはご理解いただきたい。
議長	承知しました。
友定館長	公民館のあり方検討会では、そういった意見もまとめて町の方に提言する準備をしている。
議長	次に図書館事業について、お願いします。
小林委員	障がい者サービスの推進とは、具体的にどのようなことか。

妻由館長	視覚障がいのある方でも録音テープによってサービスを受けられるようなことや、点字図書の充実を考えている。 設備面ではトイレのオストメイト、手すり工事を予定している。
松浦委員	視覚障がいに関して、大活字本の利用はあるか？
妻由館長	利用は増えてきている。
	中央公民館大栄分館事業について…なし
	北栄スポーツクラブ事業について…なし
	(2) その他
	事務局から…なし 委員から…なし
8 その他	
	事務局から…なし 委員から…なし
議長	以上で閉会。
9 閉会	
閉会時刻	午前11時40分
	上記のとおり相違ございません。
議事録署名委員	土海英二 
議事録署名委員	畠川美貴子 